

令和 5 年度三重県地域脱炭素ステップアップ講座（第3回）

地域脱炭素施策検討ワークショップ

地域脱炭素ステップアップ講座支援事務局

【注意事項】本ワークで使用する資料について

【注意事項】

本ワークでは、以下4点の資料を活用いたします。

- ・事前準備シート
- ・ワークシート2種類
- ・課題解決支援メニュー
- ・課題解決支援メニュー一覧

※下3点の資料は運営にて印刷し、各テーブルごとに配布を行っております。

※事前準備シート・筆記用具は各自ご持参いただいたものをご利用ください。

本ワークの目的、流れ

ワークショップの目的

■ 全体を通したワークショップの目的

- 過去2回のワーク：「脱炭素の必要性」「環境省や県の脱炭素への思い」「先行自治体の取組例」の理解
各市町のビジョンや課題の情報共有
- 本日のワーク：具体的な施策を検討し、施策実施までに必要な情報を整理する。
また、ロールプレイングを通して市町に持ち帰って自自治体で考えてもらう際のフレームとする。
⇒各市町での施策実施の足掛かりとする

過去2回のワーク

第1回・第2回前半

- 脱炭素の必要性の理解
- 環境省や県の脱炭素への思いの理解
- 「先行自治体」の事例の理解

第2回後半

- 部課長級に向けた、各市町のビジョン・課題の共有
- 横連携できる関係の醸成

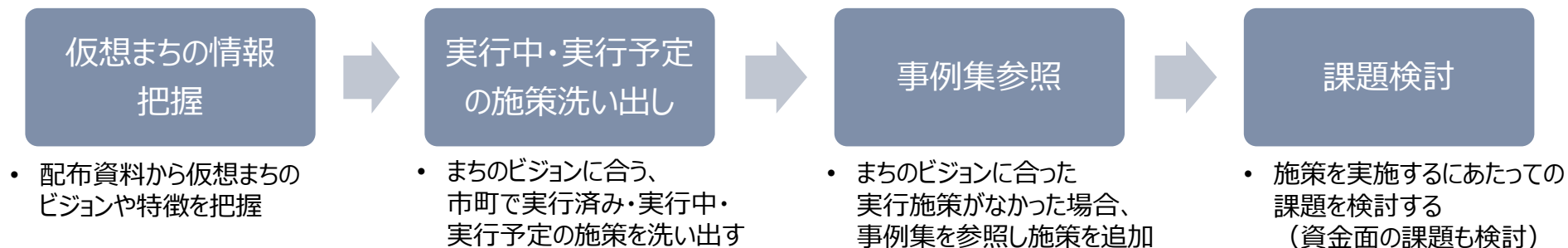
第3回のワーク（今回）

第3回

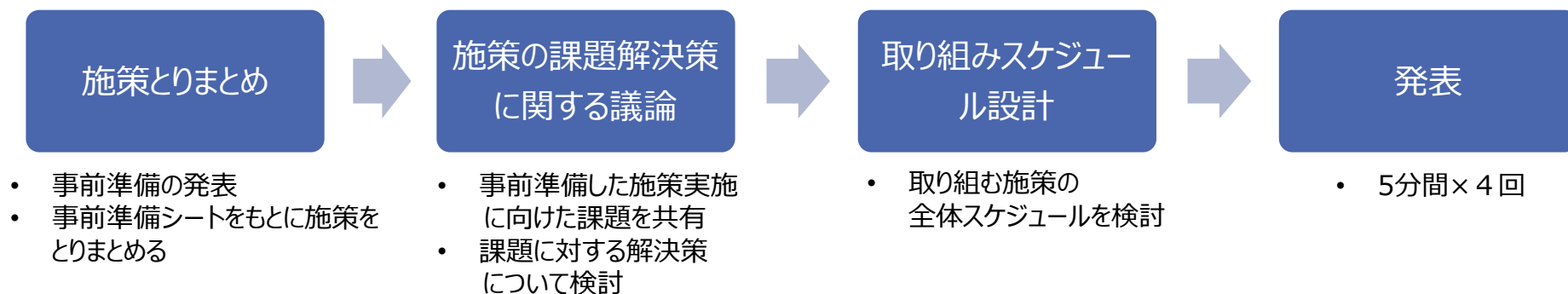
- 「仮想の市町」の目指すべきまちのビジョンをもとに、具体的取組（施策）を検討
- 実施までの取組のロールプレイング

第3回ワークショップの概要

【事前準備】



【本日のワーク】



本日のワークショップ全体の流れ

■ 3つのグループワークを実施し、発表

- ・グループワーク1：「目指すべきまち」にするための具体的取組（施策）をグループ内で検討する。
- ・グループワーク2：具体的取組（施策）を進めるにあたっての課題や、進め方を検討する。
- ・グループワーク3：今後の取組（施策）に関する実施スケジュールを作成する。
- ・発表：各班それぞれの場所で、ホワイトボードを用いて発表する。

本日のワーク（130分）

内容	グループワーク1 具体的取組(施策)の 検討	グループワーク2 施策実施の 課題・進め方	グループワーク3 施策実施の 全体スケジュール	発表
使用する 資料	・ 事前準備シート ・ ワークシート①	・ 事前準備シート ・ ワークシート② ・ 課題解決支援メニュー	・ ワークシート①	ー
時間	40分	50分	20分	20分 (5分×4回)

グループワーク

はじめに：グループ分けについて

■ ワークショップにおけるグループ分け

- ・ 以下のグループ分けでワークを進行していく。

■ Aグループ

大紀町・紀北町・明和町

■ Bグループ

多気町・いなべ市・度会町・玉城町

■ Cグループ

志摩市・尾鷲市・伊勢市

■ Dグループ

東員町・名張市・菰野町・伊賀市

各グループのビジョンについて

■ ワークショップにおけるグループ毎の「目指すべき町のビジョン」を設定

- 以下のグループ分けでワークを進行していく。
- ビジョンについて、各市の特色にあったテーマがあれば必要に応じて〇〇の部分を追加。

自然資源の地産地消と〇〇と脱炭素の 調和が図られたまち

■ Aグループ

大紀町・紀北町・明和町

観光と〇〇と脱炭素の 調和が図られたまち

■ Cグループ

志摩市・尾鷲市・伊勢市

産業発展と〇〇と脱炭素の 調和が図られたまち

■ Bグループ

多気町・いなべ市・度会町・玉城市

■ Dグループ

東員町・名張市・菰野町・伊賀市

ワーク①の準備

事前準備で検討した施策を、各自付箋に記載してください。（2つ）
2分程度時間を取ります。

ワーク①の流れ

具体的な施策



施策の課題
解決策・進め方



取り組みスケジュール

① 5分

自己紹介

- ・入口に近い人から時計回りで自己紹介（自治体、所属、氏名、当該部署の在籍年数）

ワーク中の役割

司会：在籍年数が最も長い方
書記：2番目に長い方

② 15分

事前準備シートの共有・検討

- ・自己紹介と同じ順番で準備シートに記載した施策について共有
- ・目指すべきまちのビジョンに追加したい「〇〇」についても共有

作業

③ 20分

取り組む施策の整理

- ・まちのビジョンを踏まえ、付箋を活用して取り組む施策をまとめる
- ・取り組む施策を「公共の範囲内」「区域全体」に分類して整理

ワークシート①に主な
施策の概要をまとめる

ワーク①：具体的取組（施策）の検討

- グループ内で仮想の市町について具体的取組（施策）をまとめてください（40分）

事前準備シート

事前準備シート①		グループ		
目指すべきまちのビジョン				
まちの特色				
気候・地理条件	再エネ賦存状況	人口動態	都市構造	産業構造
「目指すべきまちのビジョン」実現に向けて現在自市町村で実施している施策、またはやりたい施策を2つ記載してください ※やりたい施策の検討においては、「各取組主体の取組事例集」「目指す姿の事例」をご参考にしてください。				
・				
・				

令和5年度三重県地域脱炭素ステップアップ講座（第3回）

ワークシート①

ワークシート① 仮想まちで取り組む施策の全体像

グループ：

ビジョン

主な施策の概要

公共の範囲内

区域全体

令和5年度三重県地域脱炭素ステップアップ講座（第3回）

取り組みのスケジュール

2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	...	2030 年度

各参加者の事前準備内容を付箋でまとめる

- ・重複するものは削除
- ・類似する施策はまとめる or 分割する
- ・1つの施策が公共・区域全体にまたがる場合は中間に貼る

ワーク②の流れ

具体的な施策



施策の課題
解決策・進め方



取り組みスケジュール

① 20分

課題の整理

- ・入口に近い人から反時計周りに、事前準備で検討した課題について発表
- ・背景も踏まえて課題を分類し整理する

①

作業

出てきた課題を
付箋に書き出す

ワークシート②に
課題をまとめる

② 25分

解決策・進め方の検討

- ・課題に対する解決策・進め方の案を出し合い、議論
- ・「課題解決支援メニュー」を参考に案を検討

出てきた案を
付箋に書き出す

③ 5分

解決策・進め方の整理

- ・検討した解決策・進め方を課題と照らし合わせて再度整理する

②

ワークシート②に
解決策・進め方をまとめる

ワーク②：課題・解決策の検討

- グループ内で、施策を進めるにあたっての課題や進め方を検討してください（50分）

事前準備シート

事前準備シート②	グループ
①人的・組織的課題	①に対する解決策・進め方
②経済的課題	②に対する解決策・進め方
③設備・技術的課題	③に対する解決策・進め方
④その他課題	④に対する解決策・進め方

講座当日検討

ワークシート②

ワークシート② 施策の課題と解決策・進め方	グループ：
①人的・組織的課題	①に対する解決策・進め方
②経済的課題	②に対する解決策・進め方
③設備・技術的課題	③に対する解決策・進め方
④その他課題	④に対する解決策・進め方

- ①各参加者の事前準備内容
- ②ワーク内で検討した内容を付箋でまとめる

ワーク③の流れ

具体的な施策



施策の課題
解決策・進め方



取り組みスケジュール

① 10分

施策の優先順位・準備期間を検討

・まちのビジョン、課題に対する解決策・進め方を踏まえて

作業

取り組み内容を
付箋に書き出す

② 10分

スケジュールの整理

・今後取り組む施策全体のスケジュールを整理

取り組みを書いた付箋を
ワークシート①に貼る

→を書き込み、取り組みの
開始・終了時期を表す

ワーク③：実施スケジュールの検討

- 施策実施の実施スケジュールを検討してください。（20分）

ワークシート①

ワークシート① 仮想まちで取り組む施策の全体像

グループ：

ビジョン

主な施策の概要

公共の範囲内

区域全体

令和5年度三重県地域脱炭素ステップアップ講座（第3回）

取り組みのスケジュール

2024
年度

2025
年度

2026
年度

2027
年度

...

2030
年度

- ① 取り組み内容を記載した付箋を左側に貼る
- ② 付箋の下に検討した工程とスケジュールを
手書きで書き込む
※工程は、具体的な作業工程を入力する

取り組みのスケジュール

2024
年度

2025
年度

2026
年度

2027
年度

...

2030
年度

取り組み内容

→ 工程① → 工程② → 工程③ →

取り組み内容

→ 工程① → 工程② → 工程③ → 工程④ →

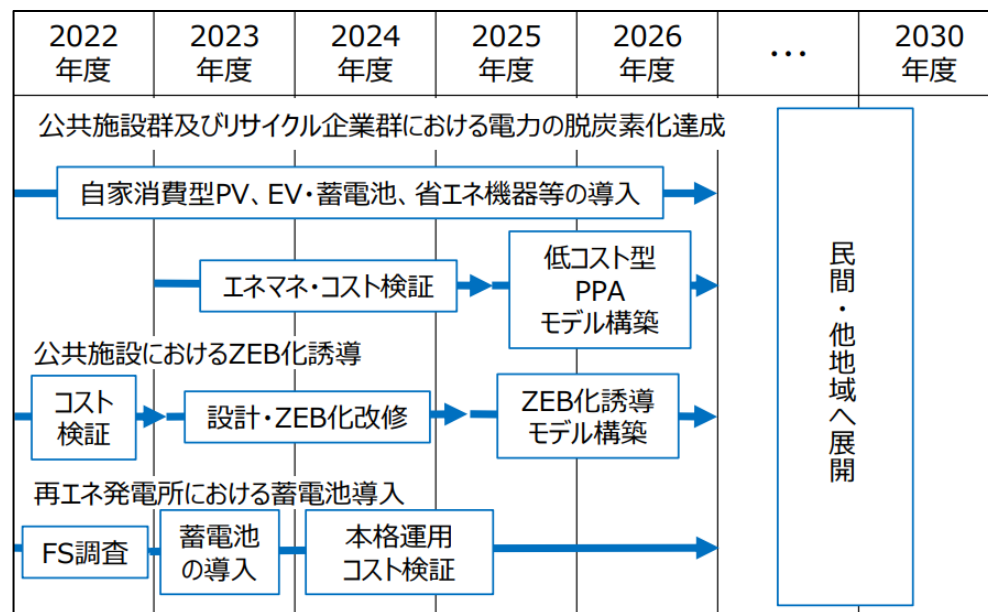
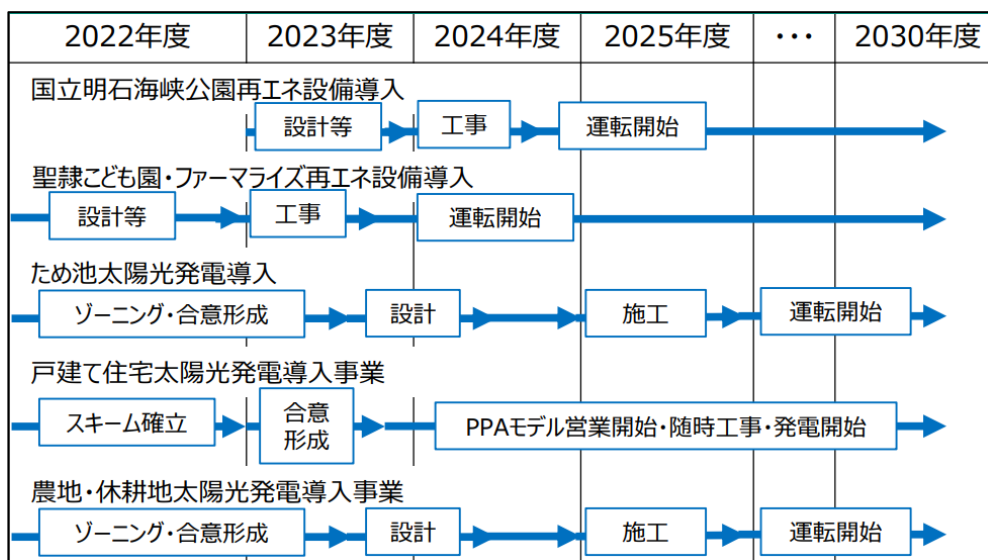
取り組み内容

→ 工程① → 工程② → 工程③ →

ワーク③：実施スケジュールの検討

■ 施策実施の実施スケジュールを検討してください。（20分）

完成例



発表

- 各グループ1名が発表資料とともに図のグループに移動して発表する（15分 5分×3）

発表内容
グループで検討した概要
残った課題感

目安
発表 3分
→質疑＋移動 2分

【発表の移動先グループ】

グループ	A	B	C	D
1回目	B	C	D	A
2回目	C	D	A	B
3回目	D	A	B	C

1回目 グループAの発表者はグループBの席で発表を行う→Cグループへ
グループBの発表者はグループCの席で発表を行う→Dグループへ